

news
atom
柏崎刈羽原子力発電所
ニュースアトム

TEPCO

JANUARY
2019

- 新年のごあいさつ
- 発電所ニュース
- 発電所の一員として
- 渋谷駿 プレミアムマジック・ライブ
- 和菓子作り体験教室と発電所見学会
- 発電所DATA

2/23[Ⓟ]・24[Ⓢ]映画鑑賞会開催
《入場無料》くわしくは中面をご覧ください。



新年のごあいさつ

柏崎刈羽原子力発電所、所長の設楽でございます。

福島第一原子力発電所の事故から間もなく7年10カ月が経とうとしております。今もなお、福島県の皆さま、新潟県の皆さま、広く社会の皆さまに、大変なご心配とご迷惑をおかけしておりますことを、あらためて心よりお詫び申し上げます。

柏崎刈羽原子力発電所では、福島第一原子力発電所の事故の教訓をふまえて、「理由の如何を問わず、同じような事故を二度と起こさない」という強い決意のもと、設備面での対策、運用面での対策に、発電所で働く職員が一丸となり全力で取り組んでいます。

昨年、7号機の工事計画認可申請の補正書を原子力規制委員会へ提出いたしました。その中で、7号機の工事完了時期を「2020年12月」と記載しておりますが、再稼働については、地域の皆さまのご理解が大前提だと考えています。

柏崎刈羽原子力発電所は、昭和44年に柏崎市議会および刈羽村議会より発電所の誘致決議をいただいてから本年で50年の節目を迎えることとなります。

これまでの間、発電所ならびに東京電力の社員をこの地域の一員として受け入れていただきましたことを、厚く御礼申し上げます。皆さまから親しまれ、信頼していただけるように、安全を最優先に発電所の運営に全力で取り組んでまいります。

本年も変わらぬご支援を賜りますようお願い申し上げます。

執行役員
柏崎刈羽原子力発電所長

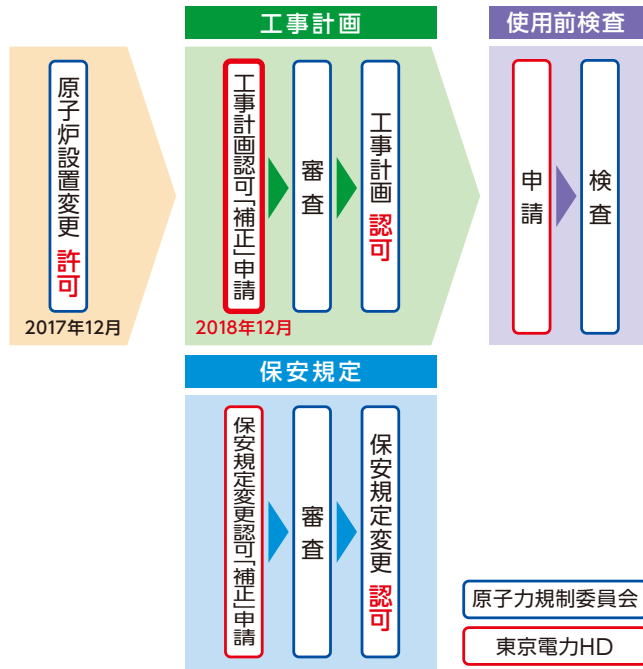
設楽 親

Shitara Chikashi



7号機の工事計画認可申請の補正書を提出いたしました

【新規制基準適合性に係る今後の流れ】



2018年12月13日、柏崎刈羽原子力発電所7号機の工事計画認可申請の補正書を、原子力規制委員会へ提出いたしました。今後、原子力規制委員会にて審査いただくこととなります。

本申請では、7号機の工事完了時期を「2020年12月」と記載しておりますが、現場の工事や原子炉を起動する前の使用前検査の完了時期を指すもので、今後の工事の進捗状況等により変更となる可能性があります。

再稼働については、地域の皆さまのご理解が大前提であり、引き続き新潟県が進めている3つの検証に、当社として最大限のご協力をさせていただきます。

福島県に廃炉資料館を開館しました

2018年11月30日、福島県富岡町に「東京電力廃炉資料館」を開館しました。

本施設は、福島第一原子力発電所周辺地域をはじめ、国内外の多くの皆さまに、原子力事故の事実と廃炉事業の現状等をご覧いただける場として、設立いたしました。

事故の記憶と記録、その反省と教訓および廃炉現場の姿についてお伝えしてまいります。



●JR常磐線 富岡駅からのアクセス



福島県双葉郡富岡町大字小浜字中央378番地
TEL.0120-502-957

- 開館時間:9時30分～16時30分
- 休館日:毎月第3日曜日・年末年始
- 入館料:無料(駐車場無料)



左上:林道の除草、左下:地域イベントへの参加、右上:家屋清掃、右下:除雪作業

全社を挙げて、福島復興推進活動に取り組んでいます。

福島の復興推進活動における現地との窓口、
柏崎刈羽原子力発電所から参加する要員の調整、
福島県産品販売会の運営などを
担当する2人に話を聞きました。

(2018年11月、12月取材)



東京電力ホールディングス株式会社
柏崎刈羽原子力発電所
総務部 総務グループ

鈴木 智人(左) 茂木 博子(右)

Profile

鈴木 智人(すずき ともひと)

柏崎市出身。1997年、東京電力に入社、群馬支店桐生営業所料金課に配属。1999年7月、柏崎刈羽原子力発電所総務部に配属となり現在に至る。「休日は家族で買い物などに出掛けたり、子どもがまだ小さいので、柏崎刈羽原子力発電所のサービスホールにあるキッズフォレストに連れて行ったりします。今後は、仕事の幅を広げるために経理や労務などの仕事もしたいです」

茂木 博子(もき ひろこ)

刈羽村出身。1997年、東京電力に入社、柏崎刈羽原子力発電所に配属。2017年から1年間、柏崎補償相談センターにて勤務。2018年7月、柏崎刈羽原子力発電所総務部に異動し、現在に至る。休日は家族とドライブしたり、日帰り温泉に行ったり。週1、2回はソフトバレーボールの練習に参加して、大会にも出場している。「これからはジムに通って体を鍛えたり、英会話の勉強をしたりと自分のためにも時間を使いたいです」

— 現在はどのような業務に取り組んでいますか？

鈴木 私は総務グループに所属し、所員の皆さんが働きやすい環境づくりに取り組んでいます。業務内容は防災訓練の調整、緊急時に必要となる大型自動車免許の取得計画・管理、福島復興推進活動の調整などです。

茂木 私も総務グループに所属しています。主な業務は、柏崎刈羽原子力発電所の所長秘書です。所長のスケジュール管理や調整、会議や来客の対応などを行っています。さらに、福島復興推進活動の一環として取り組んでいる福島県産品販売会の事務局を担当しています。

— 福島復興推進活動とはどのような活動ですか？

鈴木 福島第一原子力発電所の事故により、今もなお、福島の皆さまに大変なご迷惑をおかけしています。福島復興のため、東京電力の全社員がご自宅や公共施設などの周辺の除草や片付け等のお手伝いを実施しています。現在は全社員が2年間で1回以上参加することとしており、2013年1月の福島復興本社設立以降、2018年11月末までに延べ45万人が参加しています。

— 柏崎刈羽原子力発電所の取り組みはどうですか？

鈴木 平均で月に3回、福島復興推進活動に参加しています。1回あたり、柏崎刈羽原子力発電所の社員20～30人が2～3泊の活動に参加しています。私たち総務グループは担当窓口として、全社員が必ず参加できるように各部署と参加人数の調整などを行っています。

— 福島県産品販売会とはどのようなものですか？

茂木 福島復興推進活動と同様、一日も早い福島の復興に向けて取り組んでいる活動の一つです。3～4カ月に1回、発電所の構内にある当社の事務所や協力企業の事務所一角で、構内で働く所員に向けて、福島県産のお菓子やお酒、果物や加工品などの販売をします。各部署のメンバーも、スタッフとして販売会の運営に協力してもらっています。

— 最近の販売会はいかがでしたか？

茂木 今回もリンゴやいちごなどの旬の果物や名産品がそろいました。柏崎刈羽原子力発電所で働く職員の中には、福島出身の方もおりますので、故郷の品物を手に取ることで、ほんのわずかでも支えになればと思っています。

— 地域の皆さまに伝えたいことはありますか？

鈴木 柏崎刈羽の方々を裏切ることがないように、真剣に業務に取り組み、少しでも信頼してもらえる社員になれたらと思っています。私は福島復興推進活動の業務に携わっていますので、これからも福島の魅力を伝え、この活動の仲間を少しでも増やしていきたいと考えています。

茂木 私は刈羽村出身ですので、周りには友人、知人、親戚が大勢います。2度と福島第一のような事故を起こさないように、地域の皆さまにご心配をおかけすることのないように、柏崎刈羽原子力発電所で働く東京電力の社員一人ひとりが、日々の業務に取り組んでいます。私は福島復興推進活動を担当する中で、自分ができることを精一杯行っていきたいと思っています。



発電所の構内で開催した福島県産品販売会



柏崎エネルギーホールからのお知らせ

柏崎エネルギーホールのマジック・ライブ 渋谷駿 プレミアムマジック・ライブ

県内出身の若き天才マジシャンが、あなたを惑わし、驚愕させる
極上のマジック・ライブをお届けします。

入場
無料
[全席自由]

日時 1月26日(土)

- ① 14時開演(13時30分開場)
- ② 18時30分開演(18時開場)

場所 柏崎エネルギーホール
柏崎市駅前2-2-30

※お席に限りがございます。安全のため満席になりましたらホール内への入場をお断りする場合がございます。入場できなかった方も別室にて大画面で公演の様子をご観覧いただけます。

※駐車できる台数に限りがございます。近隣の市営駐車場等もご利用ください。
※大変申し訳ございませんが、未就学児童の方の入場はご遠慮ください。

事前の申し込みは不要です。観覧ご希望の方は、
当日、会場までお越しください。



大人が楽しめる
劇場マジックです



お問い合わせ | 柏崎エネルギーホール TEL.0257-23-3138(9時~17時 水曜日休館)

アルゼンチンタンゴ・コンサートを開催しました

2018年11月3日に柏崎エネルギーホールにてコンサートを開催し、ダンサーの華麗なステップとタンゴバンドの魅惑の演奏で満席の会場をアルゼンチン一色に染め上げました。会場に入る事のできなかったお客様もライブビューで公演を観覧され、サプライズ演出をお楽しみいただきました。



寒い冬の週末に心が温かくなるっておきの邦画二作品をお楽しみください。
2013年、2015年劇場公開二作品の鑑賞会を実施します。



大切な人へのこしたくは、何ですか

愛を積むひと

「愛を積むひと」

第40回ブリュッセル国際映画祭受賞作品
監督:朝原雄三 主演:佐藤浩市、樋口可南子 出演:北川景子、野村周平、杉咲花

[上映日] **2月23日(土)**《1日3回上映》

上映時間125分 [上映開始時間] ●10時～ ●14時～ ●18時30分～

東 京の下町で営んでいた工場をたたみ、豊かな老後を求めて北海道に移住してきた篤史と良子。しかし、充実した毎日を楽しむ良子に対し、仕事一筋だった篤史は暇を持て余すばかり。夫を見かねた良子は、篤史に家の周りの石堀づくりを頼む。ところが、良子の持病である心臓病が悪化し、篤史の願いもむなしく亡くなってしまふ。妻の死に絶望し心を閉ざした篤史だったが、彼女が死の直前につづった自分宛の手紙が届く…。★美しく雄大な北海道・美瑛の四季とともに描く珠玉の愛の物語です。

(c) 2015「愛を積むひと」製作委員会



「チチを撮りに」

第63回ベルリン国際映画祭ジェネレーション部門招待作品
監督・脚本:中野量太 主演:柳英里沙、松原菜野花 出演:滝藤賢一、渡辺真起子

[上映日] **2月24日(日)**《1日3回上映》

上映時間74分 [上映開始時間] ●10時～ ●13時～ ●15時30分～

フ リーターの姉・葉月と女子高生の妹・呼春は父親が14年前に女を作って出て行ってしまってから、母の佐和と3人で暮らしていた。ある日、佐和から「お父さんがもうすぐ死ぬから会いに行つて、ついでにその顔を写真に撮ってきてほしい」と頼まれた姉妹は、困惑しながらも、ほとんど記憶に残っていない父親に会いたい気持ちもあり、電車を乗り継ぎ父親のいる田舎町へやってくる。ところがすでに父は他界しており、さらに思いがけない人生の修羅場に遭遇する…。★人生がジワリ愛しくなる家族の物語です。

(c) 2012 ピクチャーズネットワーク/日吉ヶ丘ピクチャーズ

- 上映会場／柏崎エネルギーホール 2階ホール 柏崎市駅前2-2-30
- 募集人数／上映各回150名さま(入場無料)
- 応募方法／添付のはがきでご応募ください。申込多数の場合は抽選とさせていただきます。
当選された方には上映日2週間前までに入場整理券(はがき)をお届けします。
- 必要事項／お名前、ご住所、電話番号、年齢、鑑賞ご希望人数(2名様まで)、
鑑賞ご希望作品・回(第3希望まで) ※大変申し訳ございませんが、未就学児童の方の入場はご遠慮ください。
- 応募締切／1月31日(木)当日消印有効

お問い合わせ 柏崎エネルギーホール TEL.0257-23-3138(9時～17時 水曜日休館)

和菓子作り体験教室と発電所見学会

季節の和菓子作り(生菓子)を体験できます。お菓子は持ち帰りいただけますので、ご家族とお召し上がりください。初めての方にも楽しんでいただけるよう、簡単に作れるものをご用意しています。かわいらしい和菓子作りで癒やされてみませんか。

**参加費
無料**

日時 2月16日(土) 9時~12時

場所 刈羽ふれあいサロン「き・な・せ」

■募集人数/30人

■参加費/無料

■応募方法/添付のはがきでご応募ください。

申し込み多数の場合は抽選を行います。
ご応募いただきました方全員に、2月5日(火)頃までに封書にてご連絡させていただきます。

■必要事項/お名前・ご住所・お電話番号

(いただいた個人情報は、今後のイベントのご案内等で使用させていただく場合があります)

■応募締切/1月21日(月)必着



※写真はイメージです



お問い合わせ | 刈羽ふれあいサロン「き・な・せ」刈羽村大字割町新田741
TEL.0257-31-8900(9時~17時 日曜日休館)

発電所 DATA

(2018年12月1日現在)

▶▶▶ 柏崎刈羽原子力発電所で現在働く人は6,399人です。

【東京電力ホールディングス】(人) 【協力企業】 (人)

地域	東京電力ホールディングス		協力企業	
	人数	備考	人数	備考
県内	柏崎市	798	柏崎市	2,653
	刈羽村	83	刈羽村	261
	その他	129	その他	1,209
県外	105		1,161	
《合計》	1,115		5,284*	

*登録人数を計上
(12月3日の入構者数は3,843人)

▶▶▶ プラントの状況

1号機	2号機	3号機	4号機	5号機	6号機	7号機
停止中	停止中*	停止中*	停止中*	停止中	停止中	停止中

※新潟県中越沖地震(2007.7.16)以降停止中

使用済燃料は全て、使用済燃料貯蔵プールに保管しています。プール水温は管理上の上限値(65℃)を超えないように管理しており、通常は約30℃程度で推移しています。使用済燃料など、発電所に関するデータはホームページからご覧いただけます。



皆さまのお手元に1月号が届く頃、新たな年がスタートしていることと思います。昨年是一年を通して、国内から世界規模の大会までさまざまな競技でたくさんの選手が、記憶にも記録にも残る輝かしい活躍をされました。2019年、今年はどうなドラマが待っているのか、今から楽しみにしています。

2019年1月6日(H30-R-10)
●編集発行責任者: 東京電力ホールディングス株式会社
柏崎刈羽原子力発電所 広報部 企画広報グループマネージャー
〒945-8601 柏崎市青山町16番地46 ☎0120-120-448(平日9時~17時)